



～ 感動、第74回卒業式！～



3月1日(金)、県下一斉に県立高校卒業式が行われた。本校の第74回卒業式には多くの来賓や保護者・関係者が臨席する中、第74期卒業生が入場し、在校生全員で作成した壁画(当間かのんさん(1-3)がデザインした原画を元に作成)の紹介の後、式典がスタートした。

厳粛な中スムーズに卒業証書授与が行われ式は進行し、在校生代表の清田亮君(2-6)による送辞や、卒業生代表の島袋光太君(3-4)と豊濱瑞季さん(3-8)による答辞は、それぞれの想いが聴いている側にも直に伝わってくる心に残る素晴らしいメッセージであった。式典の最後に卒業生と在校生全員で歌った卒業の歌「正解」はとても感動的で、会場が一体となった歌声に自然と熱いものがこみ上げてくるのを感じた。

そして、式典終了後に行われたくす玉割りと卒業生によるパフォーマンス「プレザー投げ」によって卒業式の全日程が終了した。

卒業生が残してくれた素晴らしい伝統と数々の実績は、きっと後に続く後輩の君達にもしっかりと受け継がれて行くに違いない。卒業し力強く飛び立って行った303名の若人達の前途が輝かしいものであることを願いつつ、これから後に続く皆さん後輩達の今後の活躍を大いに期待したい。



～ 時の言葉 ～



「勇気と決断と、行動力さえもちあわせておればあとのことは天に任せればよい。」

司馬 遼太郎 (しば りょうたろう) : 1923～1996 大阪市出身の小説家・随筆家・評論家。日本の歴史を題材にした作品を数多く発表、国民的作家として人気を博した。ペンネームは「司馬遼に遼(はるか)に及ばざる日本の者(太郎)」に由来。新聞記者を経て作家生活に入る。代表作「竜馬がゆく」等。

～ English Maxim (名言) ～

"The strongest of all warriors are these two -- Time and Patience."

「あらゆる戦士の中で最も強いのがこれら2つである - 時間と忍耐力。」



Leo Tolstoy (レフ・トルストイ) 1828～1910 : ロシアを代表する文豪、思想家としても活動。民衆を圧迫する政府も非難し国家を否定したが、反政府運動でも暴力は認めなかった。彼の非暴力主義にはインド独立運動を指揮したガンジーも共鳴している。主な著書「戦争と平和」

\*\*\* 一編の詩 \*\*\*

道



長い人生にはなあ  
どんなに避けようとしても  
どうしても通らなければならぬ道  
てもものがあるんだな  
そんなときは その道を  
黙って歩くことだな  
愚痴や弱音を吐かないでな  
黙って歩くんだよ  
ただ黙って  
涙なんか見せちゃダメだぜ！  
そしてなあ その時なんだよ  
人間としてのいのちの根が  
ふかくなるのは・・・

相田みつを (あいだみつを: 1924～1991)

詩人で書家。平易な詩を独特の書体で書いた作品で知られており、「書の詩人」「命の詩人」とも称されている。「にんげんだもの」は特に有名な作品。



★ 2年英語Ⅰ-入 海外研修 明日出発

いよいよ明日から4泊5日の日程で2年生英語Ⅰ-入のソカ・ポール・リゾートでの海外研修が行われる。実際に生の英語と外国の文化に触れる絶好の機会である。



素晴らしい研修になることを期待している。

Good Luck!

.. 高校入試シーズン到来! ..

1月に推薦入試が行われ、いよいよ明後日からは一般入試が実施される。9年間の義務教育後にほとんどの中学3年生が初めて体験する入試は、受験生の保護者のみならず、県民の高い関心事の一つにもなっている。4月には皆さんの後輩達が入学してくるが、先輩として後輩達の模範となるよう、新年度に向け計画的にしっかりと準備に取りかかろう!

